



江別市 協働による
まちづくり

江別家の
レイコの
中学生生活



私、「江別レイコ」
市内の学校に通う
中学生

学校では
吹奏楽部に
所属する
フツの二年生

ないよ

レイコ
忘れものはない？

パパも
いってきまーす

家族はパパとママ それに弟の
ジョーくん(小一)と犬のマツチ…
まあごく普通の家庭かな…

おねーちゃん
待ってよーん

ママは
バスに
乗ってさー

いってきまーす…

おねーちゃん
ちよつと
待って!!

パッパッ



おはよ
マッチ



…最近のあたしは
何だか変だ
自分でもよく
分からないんだけど



—こんな何の不満もない
一般家庭で過ごす
あたしだけ——…

正体不明のモヤモヤが
胸の奥にある感じ……
そのせいでこんなところ
いっつもピリピリしてる



ピーコ(高橋 笛音)
親友・吹奏楽部仲間

キョーッ
キョーッ
キョーッ



……やつは今日はやめようじゃね!!







めずらしいじゃない！
どうしたの？

カ
カ
カ



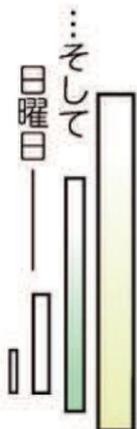
ん——？どうかした？
コハンはもうちよここと待っててねー

……ちよここと
相談が
あるんだけど……



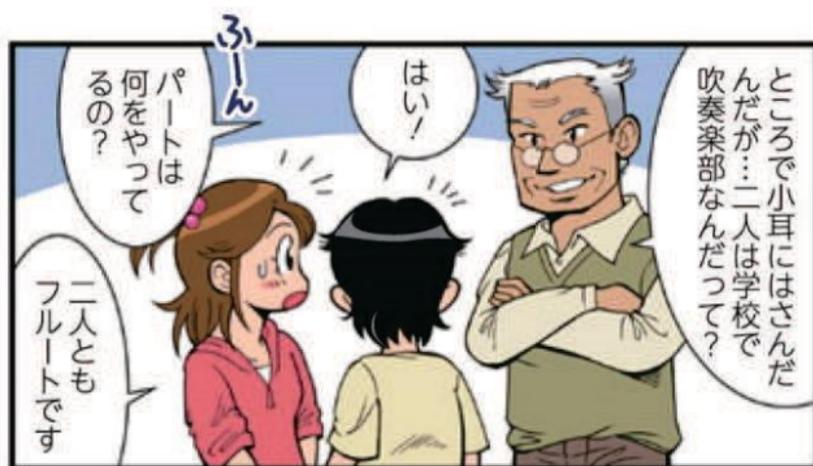
……
これなんだ
けど……















続きまして
次のプログラム
に移りたいと
思いますー！

これでよかったのかな…
私、役に立てたのかな
自分のことだけで
精一杯だったけど…

レイコおつかれー！
チヨキンチヨシたね

……

……全然 周り
見えなかったな…

……あ…パパとママだ
そこにいたの初めて
気づいた……
ジヨークン…わたし
どうだった……？

……本当にみんなに
喜んでもらえたのかな……？

ドキドキ

パキパキ
パキパキ

パキパキ
パキ



——夏休み明けの
全校集会にて……

キラキラキラキラ!!!
カーニバル!!!



校長先生の
話ってなんで
こう眠く
なっちゃうん
だろうね！

——さて
みなさん！



ここで
皆さんに
夏休み中に
あったうれしい出来事
をお伝えしたいと思います

先日市内であった盆踊りのイベントに
我が校の生徒がボランティアとして
参加していました



1年A組
樋口歌子さん

1年B組
武藤太一くん



2年A組
江別レイコさん
同じくA組から
高橋笛音さん

以上名前を
呼ばれた生徒は



前の方へ





——レイコから同世代のあなたへ——

小さな勇気で構わない。
自分から一歩前に踏み出す
ことから始めれば、
少しずつ何かが変わっていくよ。

地域とつながっているという
実感は、何気ない挨拶さえ
明るく変えてくれる。



自治基本条例の中に

「協働」という大切な考えがあるんだよ。

「協働のまちづくり」って花壇のようじ

小さな種から始まるのだと思う。

1人の中学生ができることなんて、とても小さいけれど、
たくさん集まればきつと大きな力となっていくんだあって。

市民一人ひとりが考え、 行動するまち、江別をめざして



江別市は、「江別市自治基本条例」を平成21年7月1日に施行しました。この条例は、自分達が暮らすまちについて、市民の皆さんがともに考え、行動する「市民主体のまちづくり」を目指しています。

条例には、江別のまちづくりを進めるための3つの基本原則を定めています。





市民参加・協働の原則

市民は、まちづくりの主体として、まちづくりへの参加と協働を進め、市はそれを尊重します。



協働とは…市民及び市がそれぞれの役割や責任を理解し、互いに尊重しながら協力して取り組むことです。



このパンフレットは、
江別市と市民活動団体
えべつ協働ねっとワー
クがともに作成しました。





発行月：2016年9月

発行：江別市生活環境部市民生活課

Tel：011-381-1124 Fax：011-381-1070

編集企画・制作：NPO法人えべつ協働ねっとわーく

マンガ制作：乃村浩満（株式会社アイム）

この冊子は公益社団法人北海道市町村振興協会（サマージャンボ宝くじの収益金）の助成を受けて作成しています。